

2016年3月18日

原特 請願者への質問

日本共産党 大名美恵子

1. 請願は、商工会としての請願になるのか、照沼政直さん個人の請願なのでしょうか
2. 東海村商工会は、法に基づき構成された団体であり、村から補助金を受けています。この4月からは、商工会への役場職員の派遣を求めたと聞きます（予算では人件費実質全額村負担）。こうした商工会ですが、「国機関への要請を求める」内容での議会請願を行った他自治体の商工会の状況については把握されておられるか
3. 請願趣旨の「東日本大震災から5年経過しているが、村内の原子力事業所には明るい話題が見られていない」とは、村内事業所にとって今、具体的にはどういう話題が明るい話題といえるものですか
4. 請願趣旨では、「国が原子力発電を重要なベースロード電源と位置づけた」と述べていますが、この位置づけに対する国民世論をどのように把握されておられるか
5. 請願趣旨で「九州電力（株）川内原発1.2号機は、地元了解を得て再稼動した」と述べていますが、地元とは鹿児島県および川内市のことですか
6. 川内原発再稼動に関する国民世論、鹿児島県民世論、川内市民世論については把握されておられるか
7. 請願趣旨では、「関西電力（株）高浜原発3号機は、地元の了解を得て再稼動した」と述べていますが、地元とは、福井県および高浜町のことか。また4号機についての理解はどうなっておられるか
8. 高浜原発3、4号機の運転再開後の3月9日、大津地裁が運転差止めの仮処分決定を行ったことについてどう評価されておられるか
9. 請願趣旨では、「東海第二原発の適合性審査の遅れにより、プラントの安全性が確認されないため、村内経済は、多くの業種で売り上げ減少の著しい影響を受けている」とあるが、プラントの安全性確認と村内経済・商工業者の経営との関係について詳細説明をお願いします
10. 東海村商工会としては、村内商工業者の経営力アップのため、また村内経済振興のためには、東海第二発電所の適合性審査が早急に行われること意外、道はないとお考えか
11. 請願趣旨では、「東海第二発電所の今後の方向性についてさまざまな意見があると承知するが、発電所の安全対策工事が本格化せず、議論が進まない」と述べていますが、方向性についての議論は、いつの段階ならできるとお考えか
12. 請願趣旨の最後に書かれた「東海第二発電所の今後の方向性および東海村の発展・村内経済を見据えた議論を進めていただくようお願いする」とありますが、誰にお願いするのでしょうか、また、東海村の発展と村内経済を見据えた議論とのことですが、発展および見据えることとは、具体的にはどういうことで、何により、そうなるとお考えのうえ、請願を出されたのかお聞きします
13. 東海村の発展・村内経済の発展のための道として、当然、東海第二原発の再稼動以外の道もあるとお考えと思いますが、福島第1原発の過酷事故後も東海第二原発の再稼動を強く願うのはなぜでしょうか